

事務事業マネジメントシート(平成24年度実績と平成25年度計画)

平成25年 7月22日更新

事務事業名		つどいの広場事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4 みんな元気で笑顔あふれるまちづくり				所属部	健康福祉部	課長名 中嶋 万喜
	施策	19 子どもを見守り、育てる地域づくり				所属課	子育て支援課	担当者名 栗木 清智
	基本事業	58 地域における子育て支援				所属班	子ども保育班	(内線) 2316
予算科目		会計一般	款 3	項 2	目 4	事業連番 10584	法令根拠	合志市つどいの広場事業実施要綱
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 24年度で終了 <input type="checkbox"/> 24年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	
						成果優先度評価結果 : ②		コスト削減優先度評価結果 : ①

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児(0~3歳)を持つ親子が交流できる集いの場を提供(合志市社協、NPO法人等へ事業委託)</li> <li>・少子化、核家族化が進行するなかで、乳幼児を持つ親と子が気軽につどい、なごやかな雰囲気なかで語り合い、交流を図り、育児相談などを身近な場所に提供し、子育て親の負担軽減、子育て支援を行う。</li> <li>・つどいの広場事業は、現在NPO法人ぼっぼの部屋が、「ぼっぼの部屋」を平成18年にみどり館からヴィーブル内福祉会館へ移動して実施されている。また、合志市社協が、「わかば」を平成18年に須屋スポーツセンターから旧わかば保育園跡へ移動、平成24年度からは社協が新設したこのみ坂保育園にて実施している。また、平成22年度より小規模型の廃止により合志中部保育園が保育園内でひろば型へ移行して「ひかりの子」を実施しており、現在3箇所で開催されている状況である。</li> <li>・近年ではさらに気軽に行けるつどいの広場事業への親子の利用者が増加してきている状況である。</li> </ul>
【業務の流れ】	①事業打合せ ②事業施行伺い ③事業委託契約伺い ④委託契約書締結 ⑤委託料請求書受付、審査 ⑥委託料の支払
【主な予算費目】	委託料 13,030千円(ぼっぼの部屋4,844千円、わかば4,093千円、ひかりの子4,093千円)
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	ぼっぼの部屋からは、利用数が増えたことで部屋が手狭になっているとの意見がでている。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動)(DO)	25年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
つどいの広場事業を委託により実施した。 利用延べ人数実績 ひかりの子(合志中部保育園)4,321人 ぼっぼの部屋 4,283人 わかば 3,325人 ※スタッフ数は除く。	地域子育て支援拠点事業(つどいの広場、子育て支援センター)を委託により実施する。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ つどいの広場の実施数	箇所 ふれあい館子育て支援センター運営事業を統合。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
乳幼児(0~3歳)をもつ親子。	→ ア 乳幼児(0~3歳)の児童数 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
安心して子育て・子育てができる。	→ ア つどいの広場利用者数 人
*③成果指標設定の理由と25年度目標値設定の根拠	
利用希望にどれだけ対応できているかを指標とするため、利用者数として設定した。また、平成22年度以降については、前年度並みで設定した。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	22年度 実績(決算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	26年度 予定	27年度 見込	28年度 見込
① 活動指標	箇所	ア	3	3	3	3	3	3	3	3
② 対象指標	人	ア	1,935	1,966	1,966	2,082	2,082	2,082	2,082	2,082
③ 成果指標	人	ア	15,167	11,562	11,000	11,929	11,000	11,000	11,000	11,000
投資 入 費 量	国庫支出金	千円	6,900	6,386	5,212	5,918	8,191	8,191	8,191	8,191
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	6,979	8,244	7,818	7,112	12,287	12,287	12,287	12,287
	(A) 事業費計	千円	13,879	14,630	13,030	13,030	20,478	20,478	20,478	20,478
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	3	3	3	2	3	3	3	3
延べ業務時間	時間	70	70	55	70	50	50	50	50	
(B) 人件費計	千円	288	282	222	284	201	201	201	201	
トータルコスト(A)+(B)	千円	14,167	14,912	13,252	13,314	20,679	20,679	20,679	20,679	

事務事業名	つどいの広場事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	----------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は24年度の後評価、ただし複数年度事業は24年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①24年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 つどいの広場を利用したい親子は全て利用できているため目標は達成できた。
	②25年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 つどいの広場を利用したい親子は全て利用できると考えられるため目標は達成見込みである。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ・つどいの広場の未体験者への啓発、利用のきっかけづくりを行い利用者増を図るなど向上余地がある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似する事業がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・つどいの広場を利用する親子が増加しており、さらなる充実を図るため事業費の削減余地はない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最少人員で実施しているため削減余地がない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 国の推進する事業であり、広く対象者に周知も行っているため公平、公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 国が推進する事業であるため、役割分担は定期性である。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

つどいの広場は自由参加であるため、実績からみてもいい内容での活動が来ている。
--

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) ・つどいの広場の利用者増を図る。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ・つどいの広場の未体験者への啓発を行ない、利用のきっかけを作り利用者増を図る。																						